

KDDIスマホ・ケータイ安全教室

＜学校関係者様向け＞

教材DVD貸出申込書

学校関係者様向けに、KDDIスマホ・ケータイ安全教室の模擬講座や教材のDVD（2枚組）を貸出いたします。

（初級、中級、上級、保護者・教職員コースがすべて収録されています）

DISK1	■ 模擬講座 認定講師による模擬講座を録画。 出前講座と同じ内容をご覧いただけます。
DISK2	■ 教材データ KDDIスマホ・ケータイ安全教室で基本教材として 使用している動画、パワーポイント資料を格納。 授業にご活用いただけます。

＜ご注意＞

- ・ 貸出期間は**1ヶ月**です。ご使用後はお手数ですが、同封する返信用封筒で
ご返却ください。
- ・ 貸出する動画や資料の複製・再配布はご遠慮ください。
- ・ 貸出先は、学校、PTA、公的機関に限らせていただきます。
- ・ お申し込み受付後、1週間程度で発送させていただきます。

◎上記をご確認の上、下記太枠内にご記入いただき、FAXでお申し込みください。

ふりがな		ふりがな	
学校・団体名		ご担当者名	
	※学校、PTA、公的機関に限らせていただきます。		
ご送付先	〒 ー	TEL	
		FAX	
通信欄			

お申込みFAX: **0120-926-772** (無料、24時間受付)

※IP電話からは03-6678-0808
※FAX番号はお間違いないよう送信してください

【お問い合わせ先】

KDDIスマホ・ケータイ安全教室事務局

TEL: 0120-925-525 / 03-6678-0807 (受付時間: 10:00~17:00 / 土日祝日を除く)

Eメール: keitai-csr@kddi.com

「KDDIスマホ・ケータイ安全教室」は、安心・安全な情報通信社会を目指すKDDI、沖縄セルラー電話、KDDIグループ共済会の社会貢献活動です。

■個人情報の取り扱いについて

お申込みに際し、ご提供いただいた情報は、KDDIスマホ・ケータイ安全教室のお申込み確認・連絡・ご案内、テキストの送付のみに利用し、ご本人の許可なく、目的外での利用、第三者への提供はいたしません。

①初級コース

目安となる学年: 小学校低学年

ケータイ・スマホをまだ持っていない、または、持ち始めて間もない子どもたちに起こりやすいトラブル事例を、親しみやすいキャラクターのアニメーションでご紹介します。それを振り返りながら、どんなルールやマナーが必要か？を考えます。



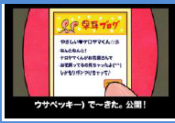
無料ゲームって無料じゃないの？

「無料」を謳ったゲームも、ゲーム内課金がある場合があります。また、ボタン一つで購入できるため、お金を使っている感覚が薄く、ついつい買い過ぎてしまう危険などについて説明します。



はまり過ぎにご用心

ケータイ・スマホが手元にあると、ついつい気になって勉強に集中できなかったり、寝不足になったり。そうならないためにどうしたらよいか、ルールやマナーを考えます。



書き込みはしんちように

「友達の行動を褒めるつもりでネットに掲載したら、本人から怒られてしまった」という事例を通じ、自分以外の人について勝手に掲載してはいけないことや、正しく伝えるように書かなければいけないことに気付きます。



ネットいじめはダメ！

ケータイ・スマホ上では相手が見えないからといって、軽い気持ちで相手を非難したり、グループから外したりすると、大変に傷つけてしまいます。直接話しているときよりも、一層相手への思いやりが大事です。

②中級コース

目安となる学年: 小学校高学年～中学生

小・中学生に起こりやすいトラブル事例を、「怖さ」を実感いただける動画を使ってご紹介。トラブルを回避するためのポイントや、万一トラブルに巻き込まれてしまった場合の対処法をお話します。



どうして伝わらなかったの？

話す「言葉」と、「文字」の伝わり方の違い、そして文字で伝えることの難しさをお伝えします。書く人だけでなく、書かれた人も、そのやりとりを周りで見ている人も、「あれ？」と思ったら、まずは確認してみる思いやりが必要です。



もう1回だけ…

子どもたちが夢中になりやすいゲーム。依存により生活リズムが崩れたり、課金が知らぬ間に高額にならないよう気を付けましょう。ルールを決めるだけでなく、ルールを守られる環境を整える必要があります。



ネットの向こうの親友は…？

インターネットで趣味がピッタリの人と友達になって喜ぶ主人公。でも、その人は本当に信用できる？ もし悪い人だったとしても、誰にも見破ることはできません。「会わない」ことが最も重要です。写真に埋め込まれるGPS情報にも注意しましょう。

③上級コース

目安となる学年: 中学生～高校生

中学生・高校生に起こりやすいトラブル事例を、「怖さ」を実感いただける動画を使ってご紹介。被害者にも加害者にもならないためのポイントや、万一トラブルに巻き込まれてしまった場合の対処法をお話します。



ネットでの仕返し…その結末は

子どもたちは、悪ふざけの写真も気軽に撮影します。しかし、いつその写真がインターネットに流出するかわかりません。また、ネット上で書いた悪口や、友達を侮辱する行為は、罪に問われる可能性もあるのです。



おトクな情報の落とし穴

インターネットには「無料」「今だけ」といった魅力的な宣伝文句があふれています。しかし飛びつくのは危険です。大人も騙される詐欺被害が多く発生しています。心当たりのない請求は無視すること、個人情報知られないようにすることが大切です。



写真のゆくえ

元交際相手の「秘密の写真」を、インターネットにばらまく事件(リベンジポルノ)等が増加しています。被害者はもちろん、加害者も法の裁きを受け、一生の傷となってしまいます。他人に見せられない写真は絶対に撮らせない、渡さないことをお伝えします。

④保護者・教職員向けコース

実際の高校生がリアルなスマホ事情について語っている座談会のビデオ等を視聴いただき、現在起こっているトラブルの原因と対策について考えていきます。



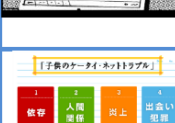
高校生座談会

座談会ビデオでは、現役高校生目線で見たケータイ・スマホの課題がわかります。



トラブル事例一例

- ・どうして長時間スマホを触ってしまうのか
- ・無料通話アプリは「メール」ではなく「会話」なのですぐに返事するのは当たり前？
- ・身近で見聞きした、トラブルになりそうな写真や投稿
- ・ネットで知り合った同じ趣味の友達には心を開いてしまう？
- ・お母さんが自分に「使いすぎ」と注意するけど、お母さんも長い時間使っているやん！
- ・一方的にルールを決められても反発してしまう。お互いの意見を尊重して話し合って決めたい。



説明スライド一例